

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2023 年 第 30 週（7 月 24 日～7 月 30 日）

＜全数把握対象疾患の患者情報＞

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	5 人 類型 患者 3 人、 無症状病原体保有者 2 人 血清型 O157 4 人、不明 1 人
四類感染症 E 型肝炎	2 人 推定感染地域 国内 2 人
レジオネラ症	1 人 病型 肺炎型
五類感染症 急性脳炎	1 人 病原体 不明
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 人 血清群 A 群 1 人、B 群 1 人
後天性免疫不全症候群	1 人 病型 AIDS
侵襲性肺炎球菌感染症	5 人
梅毒	5 人 病型 早期顕症Ⅰ期 3 人、 早期顕症Ⅱ期 1 人、 無症状病原体保有者 1 人
百日咳	6 人 年齢階級 4 歳 1 人、5 歳 1 人、 7 歳 1 人、9 歳 1 人、 10 歳代 2 人

＜新型コロナウイルス感染症発生状況＞

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(11.98→13.38: 図 1)は 27 週以降増加傾向にある。保健所別では、12 保健所管内（県内 17 保健所）で増加し、幸手(21.50)、草加(20.16)、越谷市(18.46)保健所管内からの報告が多い。

＜定点把握対象疾患の患者情報＞

ヘルパンギーナ (5.68→4.30 : 図 2-1, 2) の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したが、依然として多い状況である。保健所別では、熊谷(20.00)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では 1 歳の報告が最も多い。RS ウイルス感染症(1.95→1.49 : 図 3)の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したものの、やや多い。保健所別では、南部(7.80)、幸手(4.00)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1 歳以下の報告が多く、66%を占めた。咽頭結膜熱(0.63→0.60 : 図 4)の定点当たり報告数は、やや高い水準が継続している。

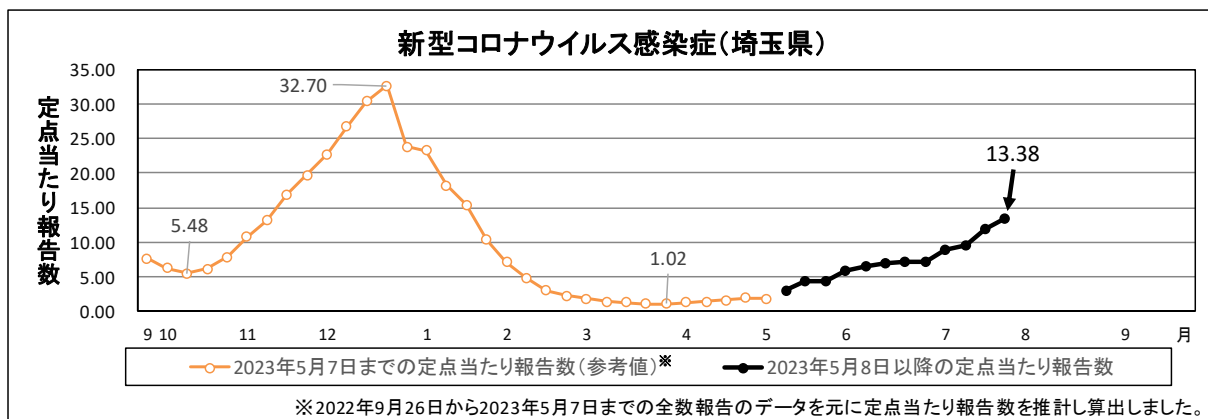
眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 1 人、流行性角結膜炎 18 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 2 人、インフルエンザ（入院）1 人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第30週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2-1 ヘルパンギーナの定点当たり報告数の推移

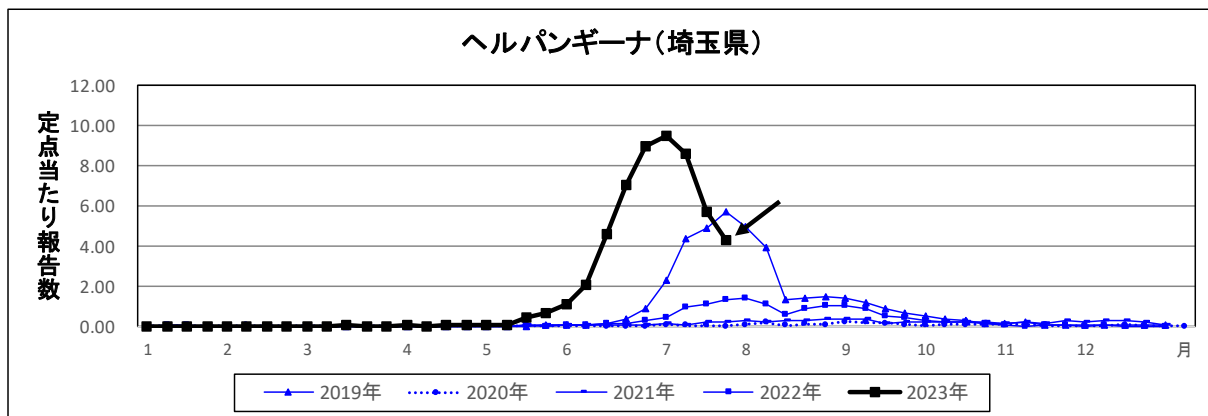


図2-2 ヘルパンギーナの年齢階級別報告割合の推移

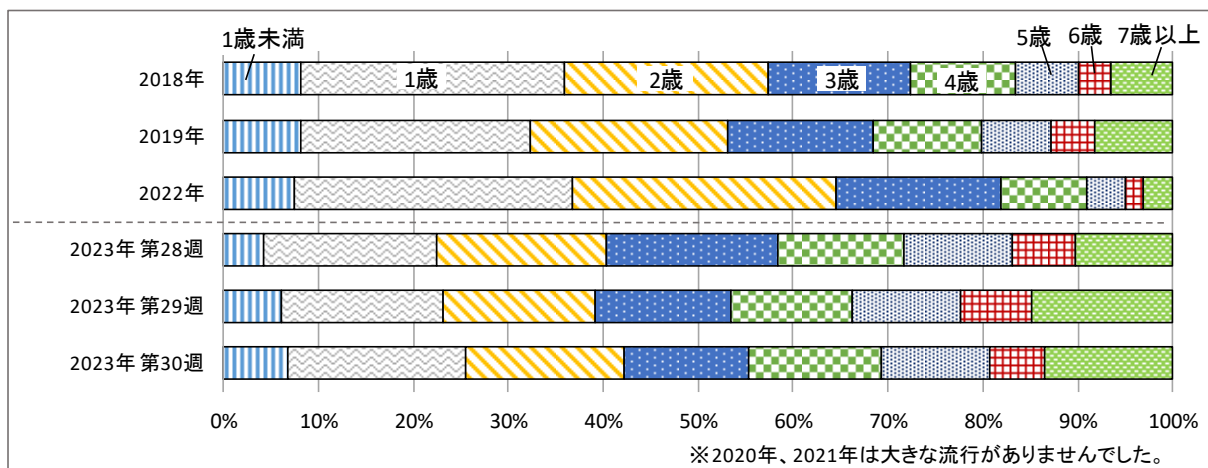


図3 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

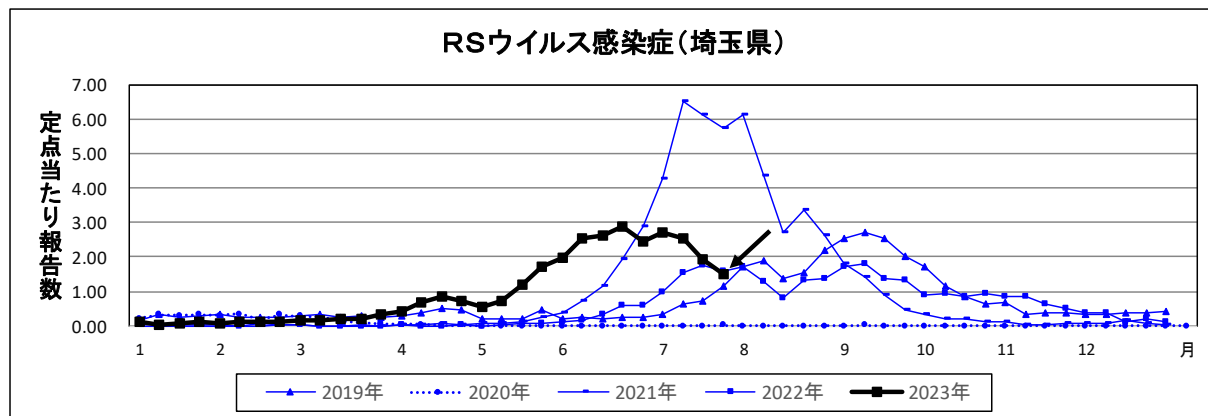
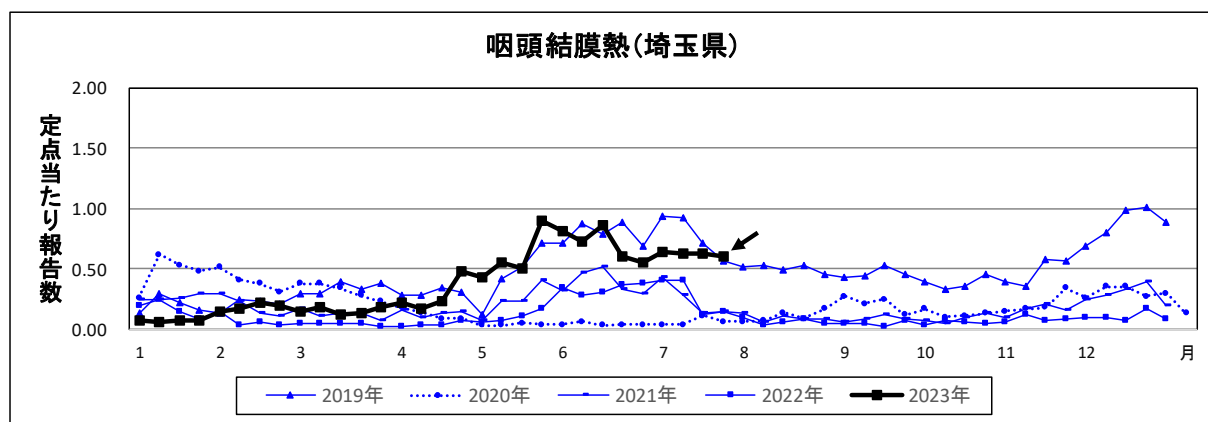


図4 咽頭結膜熱の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第30週)

(2023年8月1日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		3	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	5	80			
四類感染症					
E型肝炎	2	29	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムポックス		4	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	1	58
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		3	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢		19	侵襲性肺炎球菌感染症	5	44
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘(入院例に限る)		8
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		34	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		5	梅毒	5	270
急性脳炎	1	23	播種性クリプトкокクス症		4
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		5	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	22	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群	1	19	百日咳	6	41
ジアルジア症		2	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		7	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2023年第30週

7月24日~7月30日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)
		#1	感染症	感染症																	
全 県	報告数	268	3,493	245	99	267	765	29	216	2	50	705	13	1	18	-	2	-	-	-	1
	定点当たり	1.03	13.38	1.49	0.60	1.63	4.66	0.18	1.32	0.01	0.30	4.30	0.08	0.02	0.43	-	0.18	-	-	-	0.09
朝 霞	報告数	18	262	17	4	30	75	2	19	-	6	32	-	-	4	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.78	11.39	1.13	0.27	2.00	5.00	0.13	1.27	-	0.40	2.13	-	-	1.00	-	1.00	-	-	-	-
鴻 巣	報告数	24	333	26	6	17	56	1	10	-	2	89	2	-	1	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.26	17.53	2.17	0.50	1.42	4.67	0.08	0.83	-	0.17	7.42	0.17	-	0.33	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	3	55	1	2	3	12	2	13	-	-	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.38	6.88	0.20	0.40	0.60	2.40	0.40	2.60	-	-	1.80	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数	-	36	3	1	-	-	-	-	-	-	3	-	*	*	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	7.20	1.00	0.33	-	-	-	-	-	-	1.00	-	*	*	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数	3	43	6	-	-	-	-	1	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.43	6.14	1.50	-	-	-	-	0.25	-	-	4.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数	1	156	15	3	10	20	1	7	-	2	160	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	12.00	1.88	0.38	1.25	2.50	0.13	0.88	-	0.25	20.00	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
加 須	報告数	4	57	7	5	-	1	-	7	-	-	24	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.40	5.70	1.17	0.83	-	0.17	-	1.17	-	-	4.00	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
春 日 部	報告数	10	174	7	7	26	90	1	13	-	2	32	1	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.00	17.40	1.17	1.17	4.33	15.00	0.17	2.17	-	0.33	5.33	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	30	301	36	27	23	10	1	17	-	1	38	-	-	1	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	2.14	21.50	4.00	3.00	2.56	1.11	0.11	1.89	-	0.11	4.22	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	37	128	6	1	1	39	-	12	-	4	15	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	3.70	12.80	1.00	0.17	0.17	6.50	-	2.00	-	0.67	2.50	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-
草 加	報告数	26	383	2	13	8	64	-	30	-	2	49	-	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.37	20.16	0.17	1.08	0.67	5.33	-	2.50	-	0.17	4.08	-	-	-	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	48	427	34	3	44	56	3	22	1	6	36	3	1	3	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	1.92	17.08	2.13	0.19	2.75	3.50	0.19	1.38	0.06	0.38	2.25	0.19	0.20	0.60	-	-	-	-	-	1.00
南 部	報告数	2	137	39	1	32	50	-	9	-	6	8	-	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.25	17.13	7.80	0.20	6.40	10.00	-	1.80	-	1.20	1.60	-	-	-	*	*	*	*	*	*
川 越 市	報告数	6	122	5	-	17	18	9	-	-	1	12	2	-	1	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.43	8.71	0.63	-	2.13	2.25	1.13	-	-	0.13	1.50	0.25	-	0.50	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	6	240	1	12	2	58	-	18	-	6	28	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.46	18.46	0.13	1.50	0.25	7.25	-	2.25	-	0.75	3.50	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-
川 口 市	報告数	25	258	16	7	18	88	2	17	1	3	83	-	-	4	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.25	12.90	1.23	0.54	1.38	6.77	0.15	1.31	0.08	0.23	6.38	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
さいたま市	報告数	25	381	24	7	36	128	7	21	-	9	69	3	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.58	8.86	0.86	0.25	1.29	4.57	0.25	0.75	-	0.32	2.46	0.11	-	0.22	-	-	-	-	-	-

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

8月 1日

13:30 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2023年第30週

7月24日～7月30日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	268	1	2	9	6	22	13	12	23	24	23	23	38	13	18	15	12	7	4	3	-
新型コロナウイルス感染症	3,493	28	46	73	52	46	48	37	38	52	46	57	275	238	450	410	471	488	281	226	131
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	245	43	47	74	41	24	12	3	-	-	-	1	-	-	-						
咽頭結膜熱	99	-	5	15	13	17	17	10	9	6	1	1	1	-	4						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	267	-	6	9	12	26	34	39	33	32	24	12	31	2	7						
感染性胃腸炎	765	11	43	98	92	89	94	79	80	46	31	18	40	12	32						
水痘	29	-	-	2	2	1	2	3	2	3	5	6	3	-	-						
手足口病	216	1	11	45	39	48	28	16	7	7	5	1	5	-	3						
伝染性紅斑	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん	50	1	12	24	9	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	705	7	41	132	117	93	98	81	41	20	14	9	29	6	17						
流行性耳下腺炎	13	-	-	-	1	1	2	4	-	3	1	-	1	-	-						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	18	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2	-	3	6	1	1	2	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第28週 (7月10日～7月16日)

令和5年8月2日

<全国情報>

インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患: インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鹿児島県(27.05)、宮崎県(9.24)、熊本県(6.35)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は105例と前週と前週と比較して増加し、23都道府県から報告があった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(31.83)、佐賀県(23.05)、宮崎県(20.79)である。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(8.28)、三重県(7.27)、徳島県(7.13)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福岡県(1.33)、兵庫県(1.22)、大阪府(1.12)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は福岡県(3.73)、奈良県(3.24)、山口県(3.07)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は大分県(7.08)、熊本県(6.62)、新潟県(6.61)である。手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は島根県(5.65)、新潟県(3.85)、茨城県(3.39)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.26)、岩手県(0.08)、岐阜県(0.08)、静岡県(0.07)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮城県(20.62)、岩手県(18.50)、山形県(13.64)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.71)、群馬県(0.62)、山口県(0.33)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.67)、山口県(0.22)、三重県(0.11)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告は2週連続で増加した。4都道府県から4例報告があり、年齢別では0歳(1例)、5～9歳(1例)、10代(1例)、70歳以上(1例)であった。

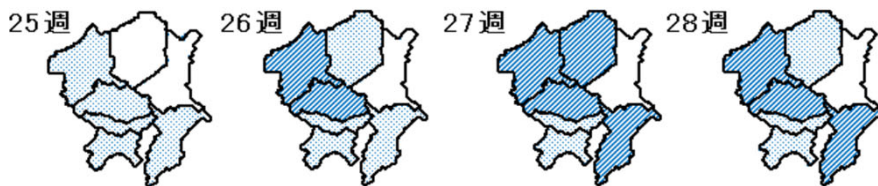
Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年 第28週(7月10日～7月16日): 通巻第25巻 第28号 より

<関東情報>

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、群馬県(10.25)、埼玉県(8.77)、千葉県(8.76)からの報告が多い。

ヘルパンギーナ

- 8.50 以上
- 6.00 ～ 8.50
- 6.00 未満



2023年 28週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	8,640	1,433	122	36	32	278	217	514	234
	定点当たり	1.76	0.95	1.02	0.47	0.38	1.11	1.10	1.24	0.64
新型コロナウイルス感染症	報告数	54,150	13,701	1,239	508	610	2,386	2,597	3,407	2,954
	定点当たり	11.04	9.11	10.33	6.68	7.18	9.54	13.18	8.25	8.14
RSウイルス感染症	報告数	9,882	2,356	180	199	135	395	254	629	564
	定点当たり	3.16	2.49	2.40	4.15	2.55	2.55	2.07	2.42	2.41
咽頭結膜熱	報告数	1,728	421	30	10	41	99	62	102	77
	定点当たり	0.55	0.44	0.40	0.21	0.77	0.64	0.50	0.39	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,520	1,351	133	50	59	298	189	344	278
	定点当たり	1.45	1.43	1.77	1.04	1.11	1.92	1.54	1.32	1.19
感染性胃腸炎	報告数	12,195	4,198	321	58	278	922	644	1,170	805
	定点当たり	3.90	4.43	4.28	1.21	5.25	5.95	5.24	4.50	3.44
水痘	報告数	309	109	13	-	6	22	8	31	29
	定点当たり	0.10	0.11	0.17	-	0.11	0.14	0.07	0.12	0.12
手足口病	報告数	3,780	1,073	254	96	11	297	114	143	158
	定点当たり	1.21	1.13	3.39	2.00	0.21	1.92	0.93	0.55	0.68
伝染性紅斑	報告数	67	17	1	1	-	-	7	2	6
	定点当たり	0.02	0.02	0.01	0.02	-	-	0.06	0.01	0.03
突発性発しん	報告数	888	234	13	15	13	39	21	73	60
	定点当たり	0.28	0.25	0.17	0.31	0.25	0.25	0.17	0.28	0.26
ヘルパンギーナ	報告数	21,443	6,892	384	383	543	1,359	1,077	1,714	1,432
	定点当たり	6.86	7.27	5.12	7.98	10.25	8.77	8.76	6.59	6.12
流行性耳下腺炎	報告数	273	115	6	7	33	24	12	10	23
	定点当たり	0.09	0.12	0.08	0.15	0.62	0.15	0.10	0.04	0.10
急性出血性結膜炎	報告数	10	4	-	-	-	3	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.08	0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数	296	115	18	7	3	10	14	26	37
	定点当たり	0.43	0.57	1.06	0.58	0.21	0.25	0.41	0.68	0.80
細菌性髄膜炎 #2	報告数	6	2	-	1	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	0.14	-	-	-	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	23	4	-	-	1	1	-	1	1
	定点当たり	0.05	0.05	-	-	0.11	0.09	-	0.04	0.10
マイコプラズマ肺炎	報告数	12	2	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.03	0.02	0.08	-	-	-	-	-	0.10
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	1	-	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.14	-	-	-	-	-

#1 インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--0.00)

感染症発生動向調査
2023年

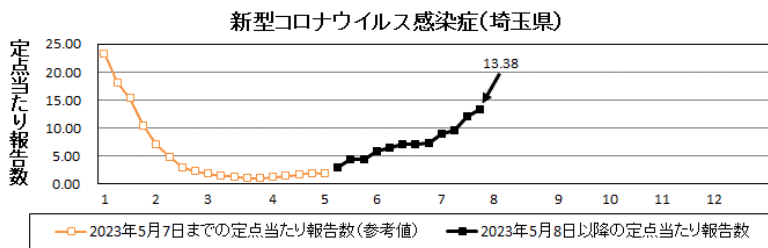
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)

感染症の流行状況 2023年 第30週

2023年第30週（7月24日～7月30日）の要点 令和5年8月2日

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週と比較して増加しました。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	手足口病	↓	★★
新型コロナウイルス感染症	↑	—	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	↓	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★★	ヘルパンギーナ	↓	★★★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	↑	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

